

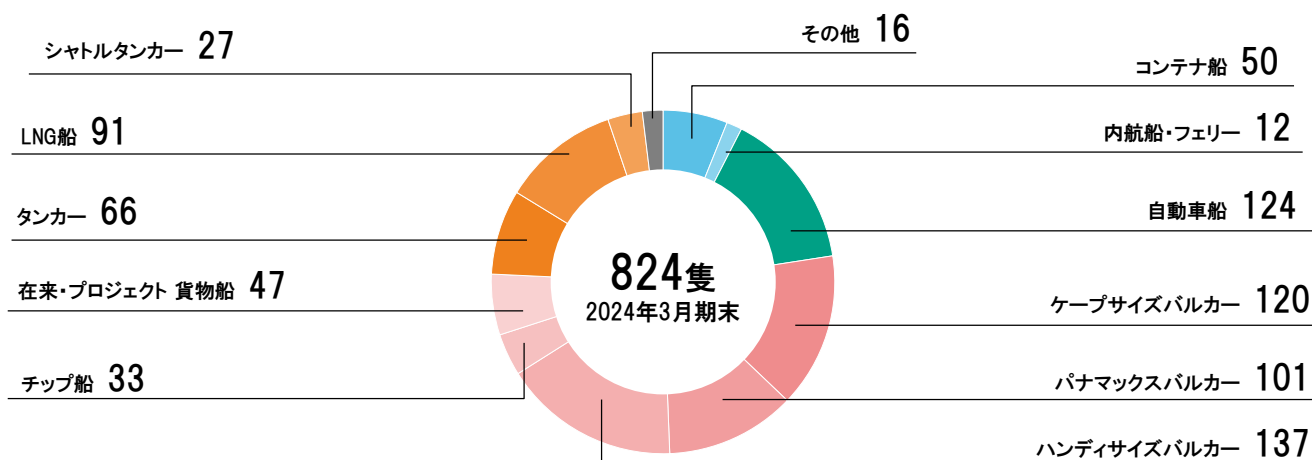
多くの船種や物流事業を有することで、各事業の市況性を補完し合い会社全体の収益ボラティリティを低減。

各事業でそれぞれ市況耐性の強化、適切なリスクテイクによる収益機会の獲得により、更なる収益性の向上に取り組む。

### 日本郵船グループの運航船舶

備考：共有船の重量トンとは他社持ち分を含む。J/V保有船舶を含む。

事業セグメント	船種	2023年3月期末				2024年3月期末					
		所有(含共有) 隻数	傭船 隻数	運航船舶合計		所有(含共有) 隻数	DWT (1,000 K/T)	傭船		運航船舶合計	
定期船事業	コンテナ船	26	28	54	4,638	26	1,665	24	2,752	50	4,418
物流事業	内航船・フェリー	5	7	12	70	5	29	7	41	12	70
自動車事業	自動車船	52	70	122	2,199	62	1,114	62	1,136	124	2,251
ドライバルク事業	ケープサイズ バルカー	20	98	118	23,111	20	3,956	100	19,577	120	23,534
	パナマックスサイズ バルカー	34	60	94	8,218	41	3,634	60	5,169	101	8,804
	ハンディサイズ バルカー	55	76	131	6,647	55	2,742	82	4,238	137	6,980
	チップ船	13	23	36	1,930	12	597	21	1,152	33	1,750
	在来・プロジェクト貨物船	21	26	47	767	22	408	25	353	47	762
	その他	4	0	4	29	3	18	0	0	3	18
	ドライバルク事業 小計		147	283	430	40,705	153	11,357	288	30,491	441
エネルギー事業	タンカー	52	18	70	8,756	52	6,366	14	2,277	66	8,643
	LNG船	83	3	86	7,127	78	6,605	13	948	91	7,554
	シャトルタンカー			27	3,465	27	3,465	0	0	27	3,465
	FPSO			3	-	4	1,182	0	0	4	1,182
	FSO			2	-	2	248	0	0	2	248
	ドリルシップ			1	-	1	58	0	0	1	58
	LNG燃料供給船			2	5	3	10	0	0	3	10
CTV			1	0	2	0	0	0	2	0	
エネルギー事業 小計				192	-	169	17,937	27	3,225	196	21,163
その他事業	客船			1	7	1	7	0	0	1	7
合計				811	66,976	416	32,112	408	37,647	824	69,760



備考：「その他」は、FPSO、FSO、ドリルシップ、LNG燃料供給船、CTV、その他を含む。